

カトリック 三田小教区報

2023年
4月号(No. 247)

三田市屋敷町8-15
TEL 079-562-4404
FAX 079-562-9404

発行責任
神田 裕神父
編集: 宣教委員会広報部

ゲーしてみ！ (コンパッション)

小学校の時、クラスの中に誰も喋らない女の子がいた。授業中に先生に当てられても喋ることはなかった。ただ一度だけ、国語の時間に朗読が当たった時、教科書で顔を伏せながらボソボソと読み始めた。その時だけが、初めて彼女の声を聞いた時だった。

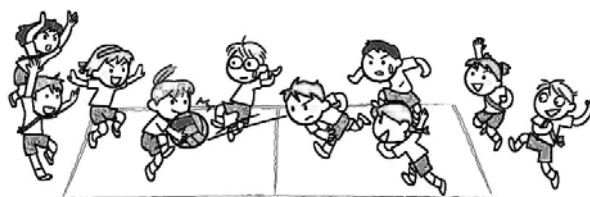
授業が終わり、教室の掃除も終えて、放課後は運動場でドッジボールをよくした。ある日一緒に遊ぶ仲間が少なかったので、中庭で待機して家に帰る友だちに声をかけていた。そこへ彼女が通りかかった。ダメもとで「一緒にドッジボールせえへんか」と声をかけた、立ち止まってこっちを振り向いていたが返事はなかった。もう一度尋ねてみた「一緒にドッジボールせえへんか」。でも返事はなかった。やはりと思い仕方がないので他の友だちを探した。

その時一緒に声をかけていた仲間がもう一度彼女に声をかけた。「一緒にドッジボールせえへんか」。やはり返事はなかった。彼は彼女にもう一度尋ねた。「ドッジボール一緒にするんやったら、ゲーしてみ」と言った。すると彼女は黙ったまま、右手でゲーをした。そう！彼女はゲーをした！私にとっては衝撃の出来事だった。その後ドッジボール遊びがどんな様子だったかは全く覚えていないが、彼女がゲーをした出来事は今でも鮮明に覚えている。

彼女は喋れない子ではなくて喋らない子だった。喋らない子なのでおかしな子ぐらいにしか思っていなかった。喋れない理由は分からなかったし考えてもみなかった。今だと発達障害と言われるのだろうか。喋らなければ友だちになれないと思っていた。でもそうではなかった。彼女はゲーをしたのだった。そして何よりも、ゲーをしてみろと言った仲間のことの方が今でも忘れない。きっと彼女の表情を見て咄嗟に言ったのだろう。発想の転換は子どもだからできたのだろうか。私にはできなかったけど。

コンパッションという言葉がある。同情や憐れみと訳されるが、思いやりと言ってもいいかもしれない。優しい言葉だがなかなかできないことだ。相手のことを思いながらも自分の価値観に近づけようとするからかもしれない。そのままの相手と共にいることなんてなかなかできることではない。でもこのゲーは、コンパッションの言葉の持つ意味を少し教えてくれた出来事だった。

三田教会 神田裕



4 月 教 会 行 事			※週日(水・金)のミサ:9時30分(司祭不在時はありません)
1	土		祭壇花当番:西地区
2	日	受難の主日(枝の主日) 【四旬節愛の献金最終日】	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(敷地外周)／西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭)
3	月		
4	火		
5	水		
6	木	聖木曜日	主の晩さんの夕べのミサ:午後7時
7	金	聖金曜日(大斎・小斎) 【聖地のための献金】	主の受難の祭儀:午後7時
8	土	聖土曜日	祭壇花当番:東・北地区 復活の聖なる徹夜祭ミサ:午後7時
9	日	復活の主日	復活の主日ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(聖堂)／西(トイレ)／中(集会室・前庭)／南(敷地外周) ポルトガル語ミサ:午後3時 司式:ヌノ・リマ神父
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		祭壇花当番:南地区
16	日	復活節第2主日 (神のいつくしみの主日)	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(トイレ)／西(集会室・前庭)／中(敷地外周)／南(聖堂) 臨時評議会
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		祭壇花当番:中地区
23	日	復活節第3主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)／中(聖堂)／南(トイレ) ミサ後、ストーブ片付／扇風機・エアコン清掃
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土	【昭和の日】	小教区報印刷日 祭壇花当番:西地区
30	日	復活節第4主日 世界召命祈願の日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(敷地外周)／西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭)

※ 5月のミサの朗読・共同祈願担当地区は → 南地区です。

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

三田小教区 2023年3月定例評議会 議事録〔抜粋〕

日時 2023年3月19日(日) 11:00~12:45 信徒館
出席者 担当司祭、副議長・副議長、庶務委員長、財務委員長、典礼委員長、宣教委員長、青少年委員長、記録係
欠席者 議長

☆ はじめの祈り (野村 典子)

1. 新型コロナウイルス感染予防に伴う対応について

* 教区から通知のあった、新型コロナウイルス感染症に伴う措置(第19次)のそれぞれの内容について検討しました。

・ 特に小教区での主日のミサについて

① 消毒 ② マスク着用 ③ 聖堂入り口の聖水の設置などについて基本的な事項について確認しました。

⇒ 5月の連休明けの8日より、新型コロナの分類が「2類」から「5類」に移行されることもあり、小教区の対応として4月9日(日)の復活祭までは今の感染対策を引き続き行うこととしました。ただし、聖堂入り口での検温はやめる。

4月16日(日)に臨時評議会を開き、改めて今後の感染予防に伴う対応や聖歌の歌唱再開の時期を検討することとしました。

2. 協議事項(行事等の確認)

(1) 四旬節・聖週間の取り組みの再確認

・ 4月 2日(日) 受難(枝)の主日 9:30~ミサ

→ 枝は典礼委員会で準備。

→ 四旬節愛の献金(最終日)

・ 4月 6日(木) 聖木曜日 19:00~ 主の晩さんの夕べのミサ

→ 仮祭壇・洗足式は行いません。(典礼委員会より)

・ 4月 7日(金) 聖金曜日 19:00~ 主の受難の祭儀 【聖地のための献金】

・ 4月 8日(土) 聖土曜日 19:00~ 復活の聖なる徹夜祭ミサ

・ 4月 9日(日) 復活の主日 9:30~ ミサ

→ 成人女性1名の洗礼式を予定。(記念品は典礼で準備)

※ イースターエッグに代わるお祝いを評議会で話し合った結果、「かもめの玉子」(大船渡市の郷土菓子)を配ることにした。220個注文する。

3. 2023年度三田小教区年間行事予定(決定版)について

⇒ 今回決定した年間行事は予定表として、小教区報4月号に挟み込み配布する。

4. 教会の「これから」について

* これまでの経過

・ 昨年11月に小教区再編計画及び支援に関する要望書を教区へ提出。教区からは小教区再編計画については承認、費用面の助成金や貸付については保留という内容。まずは計画が公にスタート、費用面で再検討ということ。

→ まずは小教区の手持ち資金で教区助成金を申請して第一期工事ができないか教区に打診していく。

→ 教区本部事務局の体制が4月から新しくなるので、当面は小教区全体として計画推進の機運を盛り上げるとともに信徒の皆さんの意識を高めることとしました。

- ① 以前2月に展示した教会再編計画の模型を聖堂入り口に常設展示をする。
 - ② 建物の間取りなどを6月の小教区信徒総会で説明をする。
- ⇒ 今後、再編計画の推進を図っていく必要があるため、小教区評議会規約に基づいた特別委員会を設けることも検討する。

5. 次期評議員（議長団・各委員会等）について

- ・議長団は、新議長に仲 孝之介さん、新副議長に脇田俊浩さん、副議長の富山順己さんは引き続きされます。
 - ・新しい委員長に、庶務委員長は富山 昇さん、宣教委員長は野村典子さん、青少年委員長は中妻泰子さんに決まりました。
 - 財務委員長の藤田博紀さんと典礼委員長の立花昌子さんは引き続きされます。
- ⇒ 評議員の任命式を4月2日（日）に行う。

6. その他

(1) 青少年委員会より

- ・5月の第4日曜日（28日）から来年5月の初聖体に向け子ども2名が勉強を始めます。

(2) 典礼委員会より

- ・オルガニストについて、オルガンに慣れてもらうよう色んな方に弾いていただきます。

(3) 庶務委員会より

- ・4月23日ミサ後、ストーブの片付け、扇風機・エアコン清掃を予定しますので、お手伝いをお願いします。

☆ 終わりの祈り（野村 典子）

以上

—— 主のご復活おめでとうございます ——

国際交流の会より

【活動報告】

●日 時：3月5日(日)

●参加者：ベトナムの方3人 スタッフ5人

◇プログラム&スタッフ感想：私の早とちりで、予定していたプログラムは出来ませんでした。スタッフのSさん、Fさんの機転で、プリンを食べながら、一緒にチラシを使って箱やポートを折ったり、3月生まれのAさんに、ささやかなプレゼントを渡すことができました。Aさん曰く「お気使い頂いてありがとうございます。」丁寧な日本語を耳にして、自然と背筋が伸びました。今日も、ベトナムの方2名が、聖書朗読されていました。一生懸命練習をされたのでしょう。三田教会で1つでも2つでも良い思い出ができますように。

【活動予定】

日 時：4月9日(日) 掃除後、信徒館にて